



第78号 富水地区まちづくり ふれあいだより

発行日 令和7年11月1日
発行 富水地区まちづくり委員会
事務担当 広報分科会会長 内山善弘
住所 小田原市役所地域政策課内
電話 小田原市荻窪300番地
0465-33-1389



QRコード



「ふれあいだより」と
「ふれあい通信」の最新
号およびバックナンバー
が閲覧できます。

昭委員長挨拶

富水まちづくり委員会は平成二十二年十月に発足し八つの分科会、七十三名が活動しています。加藤市長へは八つの分科会の活動概要について説明させていただきます。十月十八日は富水地区最大のイベントである「ワイワイフェスタ」が開催されますが、これからも活性化させより良い地域となるよう努めています。

新しい地域コミュニティ施

策」背骨となる自治会が中心となりながらも社協や学校など他の団体が補完していく。これまで個々の団体が個別に対応したことから相互に連携しながら互いに足りないところを補い持続可能な地域社会を目指します。

令和八年度から 施策実施フェーズへ

市民と市長との地域活動懇談会

令和七年十月十日午後六時三十分～八時、城北タウンセンターいづみ二階ホールにて「地域コミュニティ施策の方向性」について懇談会が行われました。富水地区まちづくり委員会と地域コミュニティ担当部長ほか市職員六名の方が出席、各分科会活動概要紹介と加藤市長の方針説明がありました。

「富水まちづくり委員会 木村秀

「加藤市長挨拶」

富水まちづくり委員会は平成二十二年十月に発足し八つの分科会、七十三名が活動しています。加藤市長へは八つの分科会の活動概要について説明させていただきます。十月十八日は富水地区最大のイベントである「ワイワイフェスタ」が開催されますが、これからも活性化させより良い地域となるよう努めています。

昭委員長挨拶

富水まちづくり委員会は平成二十二年十月に発足し八つの分科会、七十三名が活動しています。加藤市長へは八つの分科会の活動概要について説明させていただきます。十月十八日は富水地区最大のイベントである「ワイワイフェスタ」が開催されますが、これからも活性化させより良い地域となるよう努めています。

「ふれあいだより」と
「ふれあい通信」の最新
号およびバックナンバー
が閲覧できます。

「新しい地域コミュニティ施

策」背骨となる自治会が中心となりながらも社協や学校など他の団体が補完していく。これまで個々の団体が個別に対応したことから相互に連携しながら互いに足りないところを補い持続可能な地域社会を目指します。



【地域コミュニティ】
自治会・福祉協議会・
消防団・PTA・学校・警
察・企業/商店街など

地域と行政は協働のパートナーである

自治会加入率五割を切つたら行政は成り立たない。単位自治会では解決困難。自治会の存在意義を浸透させる施策は腹落ちに支援していきます。

自治会加入率が六年間で八%減少しています。世帯数は増加しているのに自治会加入数が減少、加入率の維持向上が求められています。自治会の活動内容や信が必要だと考えています。また、地区で活動している分科会の数はコロナ下にあっても減少していませんが、役員の固定化・高齢化といった次を担う人材がないことが地域運営の課題となっています。その他、各種団体間の取り組みの重複や活動自体が目的化していることが見受けられます。

自治会加入率五割を切つたら自治会は成り立たない。単位自治会では解決困難。自治会の存在意義を浸透させる施策は腹落ちに支援していきます。

自治会加入率が六年間で八%減少しています。世帯数は増加しているのに自治会加入数が減少、加入率の維持向上が求められています。自治会の活動内容や信が必要だと考えています。また、地区で活動している分科会の数はコロナ下にあっても減少していませんが、役員の固定化・高齢化といった次を担う人材がないことが地域運営の課題となっています。その他、各種団体間の取り組みの重複や活動自体が目的化していることが見受けられます。

地域の負担を減らす施策としてより深く地域に関わる地域担当職員の拡充を計画、市職員を昨年度の六人から八人に増員、学校を拠点に年に一地区ペースで整備を進め二十六地区的運営を支援していきます。

「参加者からは」

自治会加入率五割を切つたら自治会は成り立たない。単位自治会では解決困難。自治会の存在意義を浸透させる施策は腹落ちする内容となるよう継続して取り組んで欲しい。また、学校教育の中で地域活動として六年生対象に地元香川さんに畑を借りて野菜を育て収穫することで地域とのつながりを持つています。始まつたばかりですが成功体験を得ながら継続したいと考えています。

所感 行政の四つの指針の中から今回は地域コミュニティ施策が中心でした。自治会組織が基盤となり生き生きとした小田原市を作っていくことに、まちづくり委員会もその一役を担つているのだと感じました。